

○医師数の状況

1 人口10万人あたりの医師数の状況

人口10万対医師数で、全国を上回る圏域は、神戸圏域と阪神南圏域のみで、他の8圏域は、全国平均値を下回っている。

特に西播磨圏域は、全圏域内で最も医師数が少なくなっている。

(単位：人)

区 分	平成20年 ①	平成22年 ②	平成24年 ③	全国平均 との差
全 国	224.5	226.2	237.8	—
兵庫県	220.4	230.4	237.9	100.0%
神戸	289.8	297.8	311.4	130.9%
阪神南	259.7	268.4	283.0	119.0%
阪神北	169.2	164.6	175.3	73.7%
東播磨	168.5	189.2	186.6	78.5%
北播磨	168.5	171.7	186.5	78.4%
中播磨	189.4	179.5	201.2	84.6%
西播磨	148.1	154.5	153.2	64.4%
中・西播磨	176.2	171.5	186.1	78.2%
但馬	170.0	177.2	192.4	80.9%
丹波	160.6	165.7	175.0	73.6%
淡路	194.3	190.2	206.9	87.0%

※ 厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師調査（2年に1度実施）

※ 全国平均との差については、各圏域の医師数/全国平均の医師数で算定している